



## 要介護1・2 総合事業へ移行等 見直しの結論は先送りに



厚生労働省は「介護保険制度の2024年度の見直しについて」を12月20日に公表、要介護1・2の訪問・通所介護を保険制度の給付から外し、市区町村の総合事業に移行するなどの高齢者の負担案を、今回は結論を先送りする方針を示しました。また介護事業者に対し、経営状況が分かる財務資料の公表を義務づけ、介護の必要性を判断する審査会のオンライン開催を本格導入する方針も盛り込まれました。

介護保険制度の改正は3年に1度行われ、2年目の年末に次回改正内容が固まるのが通例でしたが、今回は1年目であり異例な展開となりました。並行して進められていた後期高齢者保険料も上げが決まり、物価高騰が続く中で高齢者の負担増が重なるとして慎重な検討を求める声が強くなったためと見られます。

ただ先送りされた案についても来年夏以降に次々と結論が出され、負担増の項目が一気に利用料や保険料にのしかかる恐れもあります。

### 介護保険制度の見直し

高齢者負担増の見直し論点	今後の予定
<ul style="list-style-type: none"> <li>● 要介護1、2の生活援助サービスを介護保険の給付から外し市区町村の総合事業へ移行</li> <li>● ケアマネジメントへの利用者負担導入</li> </ul>	<p>2027年度改定見直しで結論</p> <p>2027年度改定</p>
<ul style="list-style-type: none"> <li>● 65歳以上の中高所得者の保険料引き上げ 低所得者の保険料引き下げ</li> <li>● 介護老人保健施設などの多床室(相部屋)の室料を保険給付の対象外とし自己負担導入</li> </ul>	<p>2023年夏までに結論</p> <p>2024年度改定</p>
<ul style="list-style-type: none"> <li>● 利用者負担が2割、3割となる人の所得基準の見直し</li> </ul>	<p>2割の基準は2023年夏までに結論</p> <p>3割の基準は2027年度改定見直しで引き続き検討</p>
<ul style="list-style-type: none"> <li>● 40歳未満にも保険料を払う人を拡大</li> <li>● 低所得の施設入居者の食費・居住費の負担軽減(補足給付)見直し</li> </ul>	<p>2027年度改定見直しで引き続き検討</p> <p>2027年度改定</p>



厚生労働省 社会保障審議会 介護保険部会意見「介護保険制度の見直しに関する意見」  
<https://www.mhlw.go.jp/content/12300000/001027165.pdf>



フレイルを防いで健康長寿  
ヒーポップ  
**HEPOPで元気な身体(1)**

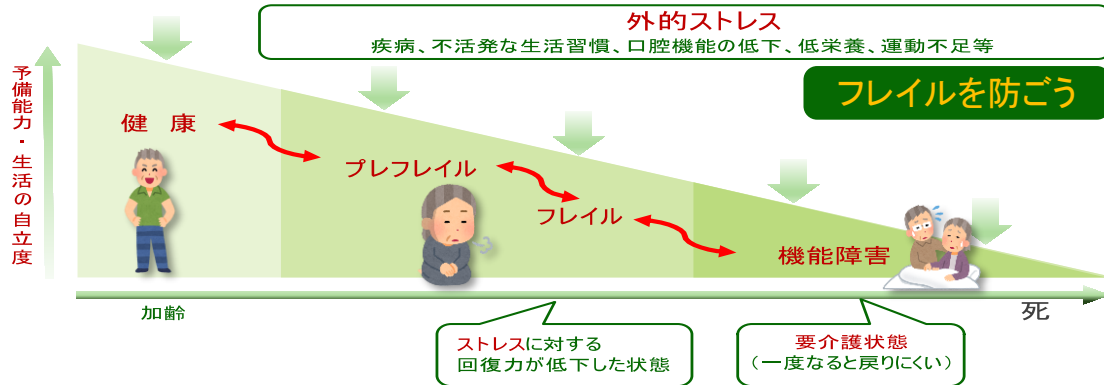


ケア・ライフ・デザイン  
きらみさお  
代表 吉良操

HEPOP (Home Exercise Program for Older People)とは、国立長寿医療研究センターが開発した高齢者のための在宅活動プログラムの頭文字です。

コロナ禍で外出する機会が減り、フレイル(虚弱)状態になる高齢者の増加が心配されています。運動で改善することができますがフレイルの人ほど運動に消極的なことが分かってきました。

そんな人たちでも取り組みやすく個々人の心身の状態に合わせた6種類のメニューが選べるプログラムです。



### フレイル チェック

フレイルは適切な運動などで健康状態に戻れる可逆的な段階。はやめにチェックして維持改善を。

### フレイル ドミノ



社会とのつながりを失うことがフレイルの最初のドミノの入り口。不活発な生活を避け健康の維持に努めるため自宅でも運動や活動を行うことが大切です。

フレイル簡易チェック 質問項目		回答	
①	この半年で2～3kgの体重減少があったか。	はい 1点	いいえ 0点
②	以前に比べて歩く速度が遅くなってきたと思うか。	はい 1点	いいえ 0点
③	ウォーキングなどの運動を週に1回以上しているか。	はい 0点	いいえ 1点
④	5分前のことを思い出せるか。	はい 0点	いいえ 1点
⑤	(ここ2週間) わけもなく疲れたような感じがするか。	はい 1点	いいえ 0点
判定	合計	①+②+③+④+⑤	
	合計1～2点	プレフレイル (フレイルの前段階)	
	合計3点以上	フレイル (可能性あり)	
		点	



■ 国立長寿医療研究センター 在宅活動ガイド  
NCGG-HEPOP「一般高齢者向け基本運動・活動編」  
<https://www.ncgg.go.jp/hospital/guide/index.html>

GREEN CARE FORUM online

2023年医療介護デジタル化”元年”

医療DXとは？ 介護現場はどう変わる

2023年2月24日(金) 15:00～16:30



私たちグリーンケア取扱店に、お気軽にお問い合わせください。



きぬせん福祉用具研究会

千葉県船橋市海神四丁目9-18

連絡先：047-433-1012 FAX：047-433-1034

mail：info@kinusen.net URL：https://kinusen.net

